

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和8年度学校評価 計画

学校名	佐賀市立新栄小学校	C : やや不十分である D : 不十分である
1 前年度 評価結果の概要	・昨年度、学校運営協議会（コミュニテースクール）がスタートし、地域人材や外部講師等を活用して各学年の教育活動を活性化させることができた。来年度はさらに活動を充実させ、児童に自らの夢や目標に向けて努力する意識をさらに高めたい。 ・指導５部による主体的な教育活動を展開することができた。来年度は学級減にともない職員数の減少が見込まれるため、指導４部体制に組み替えて学校全体の教育力の向上を目指したい。 ・時間外勤務時間については、年間360時間以内・月４５時間以内となるよう、８８％の職員が意識し勤務時間削減に取り組んだとアンケート回答している。しかしながら、担任の約半数が２０代の若手職員となっており、教材研究等で時間外勤務が多くなる傾向がある。更に業務改善の意識向上と具体的な取組を推進していく必要がある。	
2 学校教育目標	ともに たくましく 生きる 子どもの育成	
3 本年度の重点目標	①指導４部【こころ部・まなび部・そだち部・なかま部】の主体的な教育活動の展開 【こころ部】生徒指導を中心とした、あたたかく、かつ、規律ある学校づくり 【まなび部】自律的な学びの育成 【そだち部】心身ともに健康でたくましく、柔軟な児童の育成 【なかま部】異年齢集団活動を通した児童の育成 ②地域や保護者との協働による「子どもが育つ」学校づくり	

[illegible]